

記者発表資料	
令和2年2月14日	
担当課 (担当)	秘書課広報室 中島/藤本
電話	30-8008 (内線 2828)

「それ、鳥取市だよ」キャンペーンスタート

鳥取市は2月14日(金)より、全国に向けて鳥取市の個性あふれる魅力を伝えるキャンペーン「それ、鳥取市だよ」(URL: <https://tottory.jp>)を開始します。

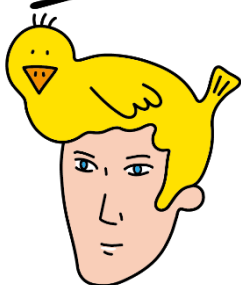
今回のキャンペーンでは、鳥取市のもつ個性や魅力を、市民の皆さんと共有しながら、地域に対する愛着と誇りを育てていき、魅力あるまち「鳥取市」として市外の皆さんに認知してもらい、興味・関心を獲得する。それが「それ、鳥取市だよ」です。

頭に鳥をのせた、謎の金髪男性キャラクター“トットリー氏”が鳥取市のユニークな魅力を探ります。キャンペーン開始に伴い特設サイトを開設し、鳥取市内の観光スポットや文化などをトットリー氏とともに紹介するWEB動画をサイト上で公開。動画内で歌を歌うシンガーは、全国から公募し、鳥取市民を中心に集まった57組の中から、3組の方々にご協力をいただきました。

今後は、トットリー氏のインパクトあるビジュアルを生かしながら、キャッチコピーの『それ』の中で全国に向けて鳥取市の個性や魅力を印象付けて情報発信していきます。

■トットリー氏及びキャンペーン専用サイトについて

それ、鳥取市だよ



★トットリー氏★

ひよんなことがきっかけで、鳥取市に移り住むことになったトットリー氏。

見るもの、聞くもの、食べるもの、なにやら他のまちとは様子ようすがちがう鳥取市に、すっかり魅了されてしまう。

ある朝目覚めると、砂丘のような黄金色の鳥が頭に…。どうやら、たまたま彼の部屋へ迷い込んだヒナ鳥が、親と思い込んですっかり懐き、同化してしまったらしい。

すべてに興味津々のふたり(?)は、鳥取市のさらなる魅力を探しているが、彼の発見に鳥取市民から「それ、鳥取市だよ」と、いつもツツコミをいれられてしまう。

キャンペーン専用サイト(URL: <https://tottory.jp>)



2月14日公開

トットリー氏が見つけた、鳥取市の気になる場所・文化などをWEB動画や記事コンテンツで紹介!



■WEB 動画の紹介

「ドレミファソラシド ドシラソファミレド」の音階にあわせて鳥取市の知られざる魅力を紹介し、トットリー氏がツッコみます。



<動画概要>

①「うさぎ」篇

日本で最古の縁結びの神様がいる「白兔神社」。ご縁をもたらす白い「結び石」をうさぎ像に置いて願いを込めるとよいとされています。トットリー氏も「エ、恋人デキルノ!？」とわくわくした様子ですが、実際はできたりできなかったりだとか。

②「さかな」篇

日本海の新鮮な魚が並べられる鳥取市のスーパー。時々魚と目が合うその迫力に「エ、生キテル?」とびっくりした様子。さらに魚から「食べてくれ〜」のひとつことに、さらにトットリー氏が「ギョ!」と驚きます。

③「麒麟獅子舞」篇

麒麟獅子舞は、獅子に頭を噛んでもらう習慣が根付いており、子どもは賢くなり、大人は1年間無病息災だと言い伝えられています。「赤点取ったら〜♪、なら麒麟獅子に〜♪」子どもたちのかわいらしい歌声にあわせて、トットリー氏も獅子舞に追いかけてられます。

④「くまモンみたいに」篇

「ハジメ・マシテ・ワタクシ、トットリー氏、イイマス」。トットリー氏の自己紹介に、頭にのった鳥が「ちげーよ、俺だよ!」とかぶせるように話し始めます。自分こそがトットリー氏であることを言い争い、「くまモンみたいに有名になりたーい!」と絶叫します。

■タペストリーの設置

本庁舎東側（姉妹都市交流展示付近/スロープ前）に「それ、鳥取市だよ」のタペストリーを設置。

（14日 11:00~12:00 最終設置作業を実施）



■駅前地下道看板の設置

鳥取駅前地下道に「それ、鳥取市だよ」内照式看板を設置。

（14日 午後に設置）

